

# 地震災害にそなえて

~ What will you do if there is a  
severe earthquake today? ~

開進第二中学校生徒による職場体験





練馬区危機管理室防災課がふだん行っている児童への  
防災意識啓発業務として

この冊子は、開進第二中学校の生徒の皆さんが行った練馬区防災課の職場体験のなかで、大地震が学校をおそっても、学校に通う皆さんがケガをしたりすることがないように、教室の危険な場所を皆さんにお知らせしよう、という目的で作られたものです。

5人の生徒の皆さんは、地震がきたときをイメージしながら、いろいろな教室を見てまわり、重いものや大きいものが倒れてこないか、割れてケガをするものはないかなど、自分たちの目線で写真を撮り、文章を書きました。

皆さんも、毎日のように通う学校が、大地震でどうなるのかを想像してみましょう。家でも、自分の寝室や家族みんなが団らんする部屋はどうなるか、また、事前にどうしておいたらよいかを、ぜひ、おうちの方と一緒に考えてみてください。

= 目 次 =

前書き、作業の流れ

学校の各教室

教 室 .....	4
ろうか・階段 .....	5
技術室 .....	6
備蓄倉庫 .....	8
美術室 .....	9
家庭科室 .....	10
理科室 .....	12
音楽室 .....	13

ケガをしないために .....	14
-----------------	----

編集後記 .....	15
------------	----



- 弱い家はつぶれ、おおい  
かぶさってきます。
- 即死することもあります。
- 身動きがとれず、火災に  
まかれることもあります。



地震の揺れは十数秒でも、  
弱い家は一瞬でつぶれます

大地震で、  
家は？

阪神・淡路大震災では、家や家具による死者が9割にもおよびました。

大地震で、  
部屋の中は？

- ガラス窓が割れます。
- タンスや冷蔵庫が倒れてきます。
- テレビが水平に3m飛びます。
- ドアはゆがんで開きません。



### 主な作業の流れ

1月25日 9時過ぎ～10時 レクチャー「地震で死なないために」

日本では「大地震は必ず来るもの」ですが、皆さんの努力により、「ケガをしたり、死ぬことからは避けられ」ます。「災害」の意味と、災害危険がない土地で丈夫な家に住むとともに、家具が倒れてこない部屋にすることがもっとも大事、といったことを、一緒に学びました。

10時～11時半 各教室を見まわって、危ないと思われる場所を、想像しながら撮影

14時～ 分担して、写真選びと原稿の下書き（一部、自宅で宿題）

1月26日 9時～9時半 原稿を完成（清書）

11時～12時 編集後記と、「ケガをしないために」を作成

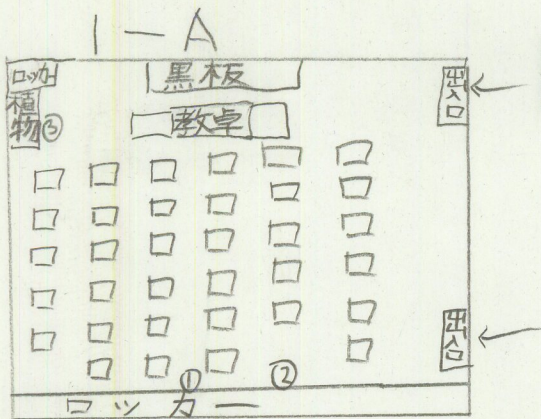
- ◆ 撮影(自演)・執筆・作成（開進第二中学校の生徒の皆さん(順不同)）：  
町野史弥さん、竹谷光洋さん、川松祐介さん、細内雄太さん、野本純平さん
- ◆ 職場体験の場：練馬区危機管理室防災課
- ◆ 企画・協力：ねりま減災どっこむ <http://www.nerima-gensai.com>

（減災どっこむ <http://www.gensai.com> も、参考にしてください）

禁・無断転載 平成19年1月26日作成



# 〔教室〕



本だなが  
危ない!

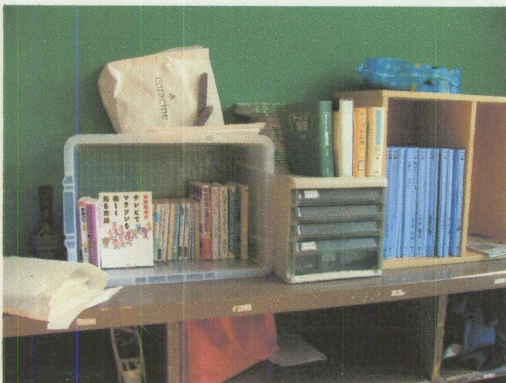
①



本だなが倒れて生徒に  
当たるかもしれません。  
地震の時、注意しよう。

ロッカーの上を注意!

②



ロッカーの上にあるものが  
倒れてくる。そして、生徒  
に当たる可能性がある  
ので注意しよう!

植木鉢が飛んできて  
体に当たるかもしれない  
ので注意しよう。

植木鉢も危ない!

③





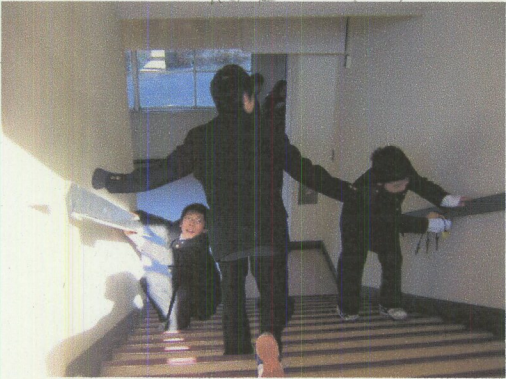
# 〔ろうか・階段〕

## ① 土器 (ろうか)



○土器がたくさんあります。  
地震が起ると、ガラスが割れ、土器が落ちるかもしれません。  
ガラスのはへんにも気を付けましょう。

## ② 階段 (地震が起るとの様子)



○階段で上り下りしている最中に地震が起ると、階段から落ちるかもしれません。危険なので手すりにつかみましょう。

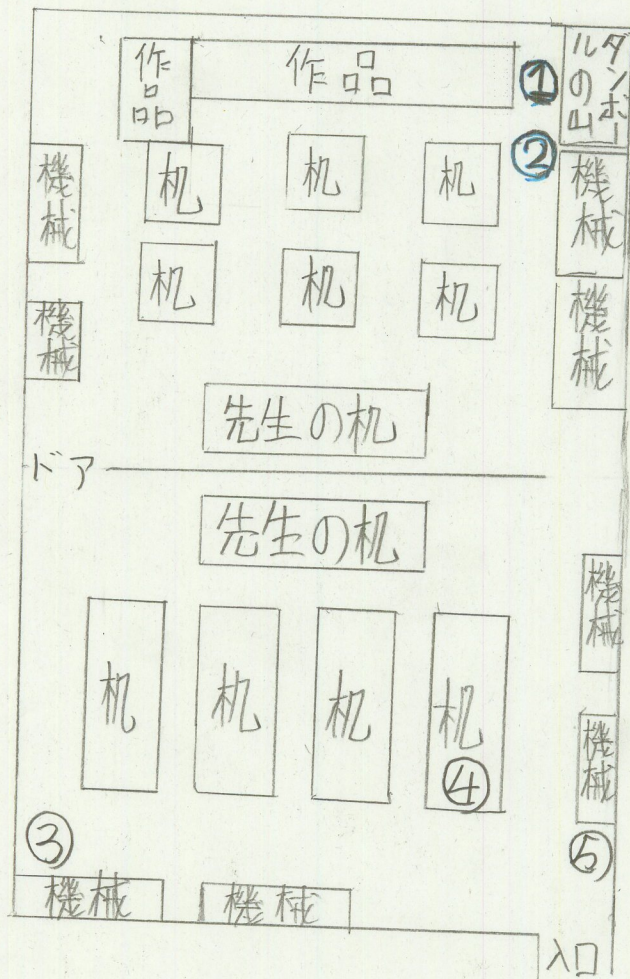
## ③ ガク (ろうか)



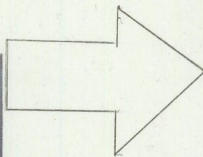
○ガクがかけられています。  
大きな地震が起ると、ガクが落ちるときがあります。  
ので気を付けましょう。ガラスのはへんもとびちるのでさらに気を付けましょう。



# 〔技術室〕



①



。ダンボールがたくさん積まれています。⇒地震でダンボールがくずれてくる可能性があるため注意、  
しましよう。



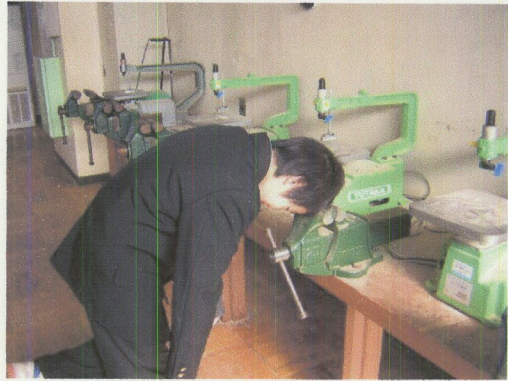
# 〔技術室〕

②



◦板がたくさんたてかけてあります  
◦地震の時くずれくるので注意

③



◦地震の時転んで頭をぶつける可能性があるの  
で気をつけよう!

④



天井からのびているコ  
ンセントに注意ッ

⑤



◦作品がたくさん並んで  
います  
◦作品が飛んでくるかも

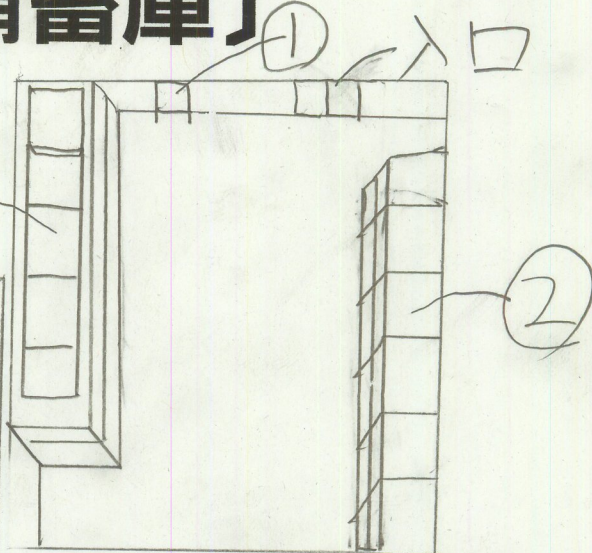


# 〔備蓄庫〕

①



3,4  
 窓が危ない  
 ならこのよ  
 うな戸へ行  
 き封。そして  
 毛布をいそ  
 ぐはります。



②



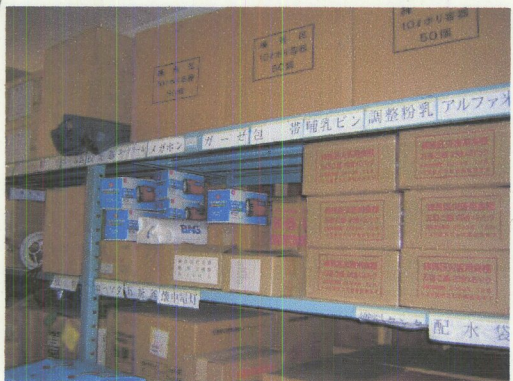
これは毛布です。  
 練馬区で大きな地震  
 が来た時に、この毛布  
 をくはります。

③



これは食品や生活用品  
 です。地震で食料が無  
 くなったりするのをこの  
 ような物があります。

④





# 〔美術室〕

①



②



大きなゆれでも大丈夫な  
ように  
両手でしっかりと机の足を  
つかましよう。  
一番に守らなくちゃいけ  
ないのは、頭です。

③



美術室ならではの大きな  
絵です。  
こんなのか落ちてきた  
らひとたまりもありません。

④

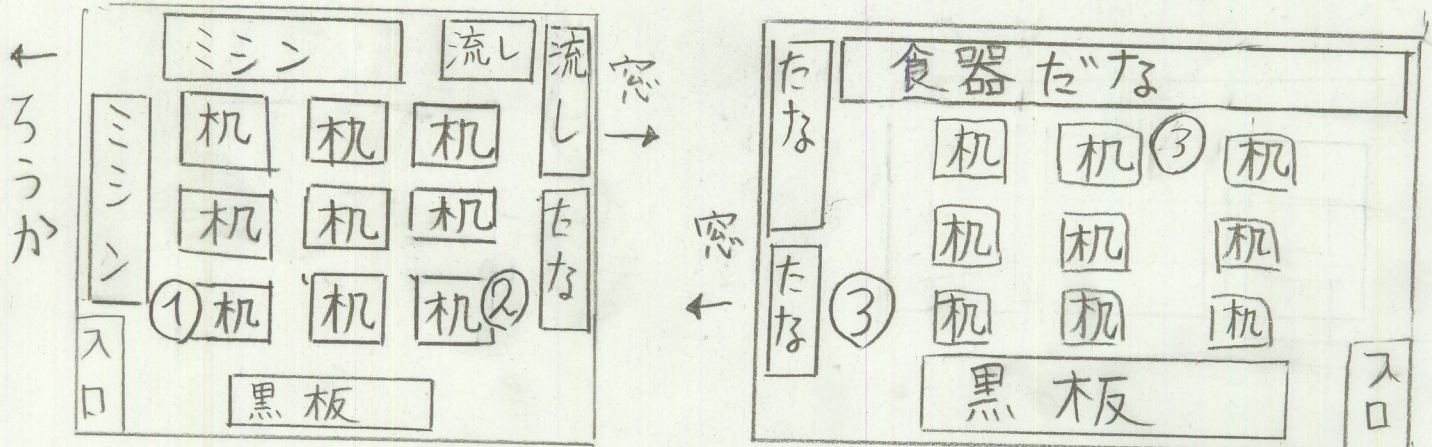




# 〔家庭科室〕

被服室

調理室



〈被服室〉

↓ろうか

① ミシンが危ない!



ミシンを使用している時に地震が起ると危険です。すぐ机にもぐられるようにしておきましょう。



地震が起きると、ミシンは倒れて落ちてきます。ベルトのようなもので固定しましょう。



② たなが危ない! その〈1〉  
たなの引き出しは、地震があると前に出てきたり、くずれたりします。固定をするか、置く場所をかえることにより防げます。



# 【家庭科室】 <調理室>

## ③ たなが危ない! その<2>



地震が起きると

けがをして  
しまいます。

食器(せしもの)は落ちて割れます。さわるとけがを  
してしまいます。特に調理室の食器たなは食器の  
数が多いので注意が必要です。



地震が  
起きると



食器が  
飛んで  
きます。

←

食器たなのとびらをベルトなどで固定すれば、  
防げます。また、左下のキャスターのついたたなは、  
地震の時、人の方に飛んでいきます。ストッパーを  
つけるか、置く場所をかえて防ぎましょう。

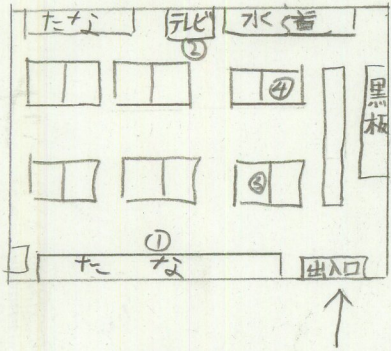


おちやうなので特に↑  
危ないです。

地震が起きると、コンロごと  
動きます。無理して火を消そうと  
するのは危険です。 11



# 〔理科室〕

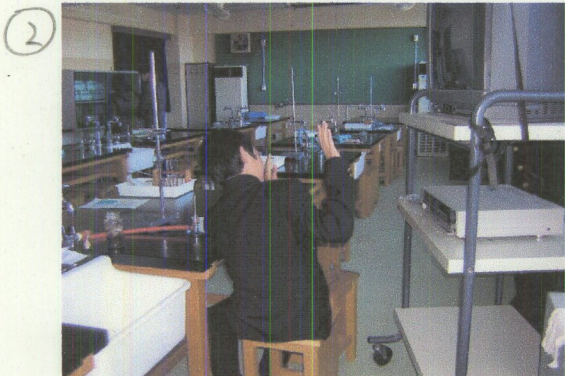


たなも注意!



重い物やケースをつきやうって出てきてしまう危険もあります。

テレビも危ない!



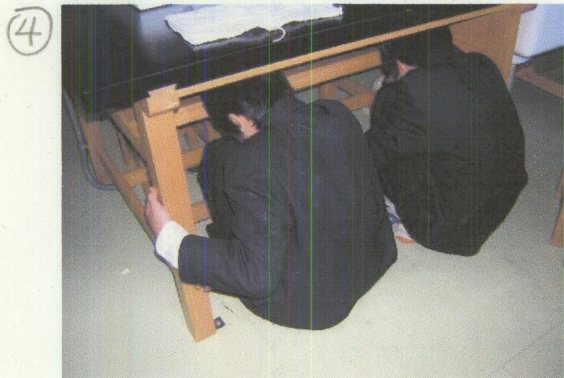
テレビも倒れて生徒に当たる危険もあります。

地震が起きた時、ガスを使っていたら、落ちていてガスの元栓を切ろう。でも先に自分の体を守ろう。

ガスの元栓切ろう!



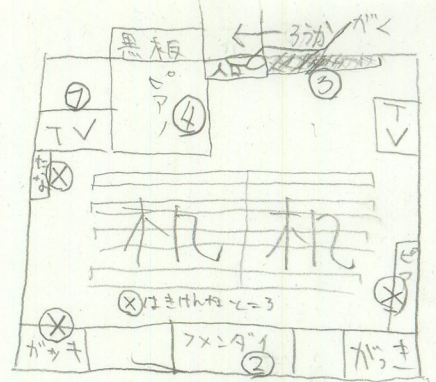
頭を守ろう!



地震が起これたら、この左の写真のように机の足を持って頭をしっかりと守ろう。



# 〔音楽室〕



## ① 音楽室のテレビ

・ いつもは、フタがしまっていて、テレビを見るときしかあけないけど、大きな地震が起きると、フタが飛んでしまい、テレビなどが落ちこくかもしれないので気を付けましょう。

## ② フメンダイ

・ 音楽室の後ろの方には、フメンダイがたくさんあります。大きな地震が起きると、フメンダイがたくさんたおれこくと思うので、近くにいたのはよくないと思います。



## ③ 音楽室のガク

・ 大きな地震が起きると、ガクが落ちこくかもしれないので、地震のときガクの下にいるのはとても危険です。出入口がわからなくなってしまう場合は、ガクにあおこしめることがあるので気を付けましょう。ガラスはへんれも気を付けましょう。

## ④ ピアノ

・ ピアノをひいているときに大きな地震が起きると、手をはずしてけうかきしれないので気を付けましょう。  
・ 大きな地震が起きるとピアノが大きく重たってしまうかもしれないので気を付けましょう。



ひいているときに地震が起きると手をはずさないように。



# ケガをしないために!!



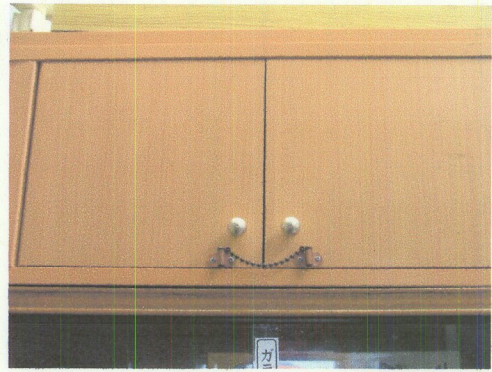
本だなが倒れてこないように、天井に支えをつくります。  
(金具でとめる方法もあります。)

ガラスが割れても飛び散らないようにするシートです。 ↓

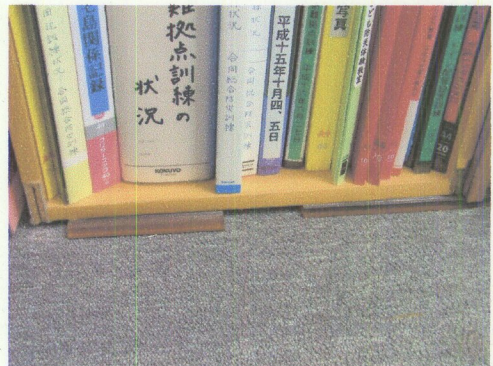


これらのものは、日用品店などで手に入ります。自分の身を守るため、さまざまな工夫をしましょう。

重いものは、下に置きましょう。



たなのとびらが開いて、中の物が出てこないようにする金具です。



左上の支えと一緒に使うとより効果のある、本だなたの下のすきまにはさむブロックです。



平成 19 年 1 月 25・26 日

## 防災課 職場体験

細内・社会科見学のときの説明は、難しかったけどセイウチでよかった。

町野・1日目はきんちょうしていたけど2日目はたんたん慣れてきて社会科見学の時などはうまくできました。  
将来はここで働いてみたいです!

野本・防災課の仕事はどんなものなのか、少し不安でしたが、やってみるとおもしろくやりがいのある仕事でした。

竹谷・今回、体験をしてたくさんのごことを学ぶことができました。自分にできることを少しずつやっていきたいです。

川松・これを売って色々な地震対策につりて考えてください



細内雄太 野本純平 町野史弥

竹谷光洋 川松祐介